

しらさぎ24訪問介護看護ステーション
第6回 介護・医療連携推進会議 報告書

| | | | |
|--|--|--------------|---------|
| 開催日時 | 平成27年 12月18日(金) 18:30~20:00 | | |
| 出席者 (14)名 | ◆利用者(－)名 ◆利用者家族(－)名 ◆地域住民代表(－)名 ◆民生児童委員(1)名 ◆医師(1)名 ◆地域包括支援センター(2)名 ◆連携訪問看護(1) ◆医療保険での訪問看護(1)名 ◆中野区介護サービス事業所連絡会 ・訪問看護部門(1)名 ・介護支援専門員部門(1)名 ◆事業所職員(4)名 ※他県事業所より2名・24時間在宅ケア研究会より1名参加(見学)あり | | |
| 討議期間 | 平成27年 9月17日～平成28年12月10日 | | |
| 利用状況 (平成27年12月10日現在) | 現在利用者数 (13)名 | 延べ利用者数 (19)名 | |
| | 要介護1…6名 | 要介護2…1名 | 要介護3…2名 |
| | 要介護4…3名 | 要介護5…1名 | 申請中…0名 |
| | ・新規利用開始…1件 ・利用終了…0件 ・一体型訪問看護利用…3件 ・連携型訪問看護利用…3件 (医療保険での訪問看護…1件) | | |
| (1)報告事項 ①主な質疑 ②要望、助言等 | ①質疑 ・訪問回数が多く手厚過ぎるのではないか。 →前回質問頂いた、長時間の援助による本来の方向性とのずれと同様の認識をしている。援助内容を精査し、適宜見直すようにしているが、ケースバイケースで対応せざるを得ないこともある。 基本的には要介護度の数字+1が適正な訪問回数の限度ではないかと考えており、内容の精査や指定訪問介護との比較等、事前に妥当性の検討を行う場合もある。 ②要望・助言 ・業績(収益)増のためには、件数(利用者数)増が必須ではないか。 →現状の人員体制では急激な大幅件数増はできない。対応できる人員体制を確保するために継続的に求人を行っている。 ・事業団HPのしらさぎ24のページが見付け難い。 →他の事業の下層に組込まれてしまっていて分かり難いので改修。左側のドロップダウンメニューの選択肢にはないが「しらさぎホーム」をクリックして開くと他の事業と共に表示され、推進会議録のリンクもある。 | | |
| (2)苦情、意見等 0件 | | | |
| (3)事故 7件 (10/12、11/10、20、22、23、12/2、3、) | ・事務所の電話の転送設定ミス ・遅参 ・タブレット管理ミス(3件) ・破損した陶器での裂傷→受診・治療があり行政(中野区)に報告 ・誤薬 | | |

しらさぎ24訪問介護看護ステーション
第6回 介護・医療連携推進会議 報告書

| | |
|--------|---|
| (4)その他 | ・現在 S 様の医療保険での訪問看護に入って下さっている、しらさぎ桜苑様との情報共有のため、試験的に S 様の記録類閲覧限定でスマケアにアクセスできるようにしている。しらさぎ桜苑様からは有効性や利便性に一定の評価を頂けている。今後問題が無ければ、必要または要望に応じて運用範囲の拡大を検討する。 |
| 次回開催予定 | ・平成28年3月 |